



Shack or field. Log freely.

hamrecord HAMLOGデータ同期ガイド

— ハムレコ —

hamrecordの特徴の一つとしてTurbo HAMLOGとのデータ連携機能があります。
「hamrecord linker for Turbo HAMLOG」(リンカー)を使って簡単に連携できます。
HAMLOGをお使いの方は、ぜひ一度お試しください。

① リンカーアプリのダウンロード

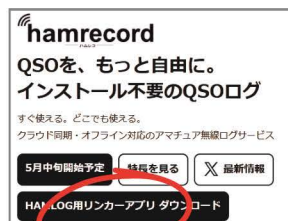
1) HAMLOGをお使いのWindows PCから
hamrecordサイトにアクセスしてください。

hamrecord.jp

または右記QRからアクセス

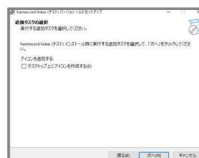


2) リンカーアプリ(インストーラー)をダウンロードします。



② リンカーアプリのインストール

1) ダウンロードしたインストーラーをダブルクリックし、表示される画面に沿ってインストールを進めます。
基本的には表示内容を変更せず OK→次へ→インストールと進めてください。



※この画面が表示された場合は
(推奨)側を選択してください。

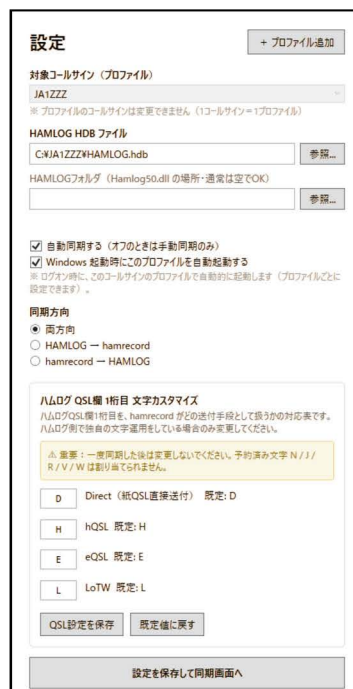
③ アプリ起動・ログイン・初期設定

1) アプリを起動し、ログイン操作を行います。
ログイン方法はhamrecord(Webアプリ)と同じです。
※アプリ起動前にHAMLOGを終了させてください。



※「このブラウザを信頼する」は
ONに設定してください。

2) HAMLOGと同期するための設定値を入力後
「設定を保存して同期画面へ」ボタンを押します。



- 通常は登録したコールサインが表示されています。
- HAMLOG.hdbファイルの場所を指定します。
(通常はC:\hamlog もしくは
C:\<コールサイン>内に
あります。)
- 自動同期するを選択すると
約3分おきに同期します。
- Windows起動時に自動的に
起動することができます。
- HAMLOGへの書込みにご不安が
ある場合等は、まずは
「HAMLOG → hamrecord」を
選択してお試しください。
- HAMLOGのQSL欄1文字目の
解釈を変更したい場合は
案内に沿ってカスタマイズを
行ってください。

→ HAMLOGとのデータ同期完了！

hamrecordを開くとHAMLOGのデータが参照できます。
※自動同期をOFFにした場合は「同期する」ボタンを
押して同期完了となります。



- 一度設定を保存すると、次回以降は起動時にこの画面が表示され自動同期されます。
- HAMLOG起動中は同期が停止しますが、リンカーは起動したままで構いません。
HAMLOGを終了すると自動的に同期が再開されます。
- HAMLOG側でQSO(レコード)を削除すると同期に影響が出るため、削除せず、削除レコードとわかる記載に変更する等でご対応ください。